

自主検査のご依頼の流れ

1. 検査の流れ

お申し込み

専用依頼書の自主検査より、「輸入食品等分析試験依頼書」をダウンロードして必要事項をご記入の上、メール(imp@jfrl.or.jp)またはファクシミリ(03-3469-7193)にてお送りください。分析ナビ会員で試験成績証明書を電子(PDF)で受領希望の場合は専用依頼書の自主検査(分析ナビ)より依頼書をダウンロードしてご使用ください。

以下の書類をメール(imp@jfrl.or.jp)またはファクシミリ(03-3469-7193)にてお送りください。

必要書類

- ① 専用依頼書
- ② 食品等輸入届出書（届出済みの場合）
- ③ インボイス、パッキングリスト、B/L(AWB)
- ④ 商品説明書

ご不明な点は輸入検査担当(imp@jfrl.or.jp)までお気軽に問い合わせください。

採取日及び採取量の決定

弊財団担当者から依頼内容を確認した後にご連絡いたします。

お打ち合わせにより、採取日時を調整致します。

また、輸入貨物からの検体採取量をご連絡致します。

税関へ見本持出の申請

輸入者様または通関業者様から税関に、弊財団からご提示した検体採取量につきまして、見本持出許可の申請をお願い致します。

サンプリング

税関より許可が下りましたら、弊財団の厚生労働省登録検査員が保税倉庫に採取に伺います。

分析試験

ご依頼内容に基づき分析試験を行います。

結果報告 (試験成績証明書の送付)